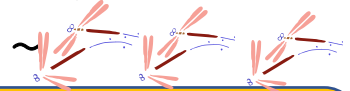




しい、ば川

令和5年9月19日 9号 文責：校長 白濱正博

秋の訪れを感じる今日この頃 ～ 読書で、秋を楽しもう！ ～ 

◆学校教育目標◆

夢を持ち、ふるさとを愛し、生き生きと学ぶ轟っ子の育成
～高い志を持つ、持続可能な社会の創り手とするために～



夏休み校内作品展より

① しっかり学ぶ

- 自ら学び考える子
- 真剣に学ぶ子
- 自分の思いを表現する子

② たわる心

- 自他を尊重し、思いやりのある子
- 感動し、感謝する子
- ルールやマナーを守る子

③ バランスの良い体

- 進んで運動をする子
- チャレンジできる逞しい子
- 心も体も健康な子



「読書祭り」図書委員による読み聞かせ

今年、例年になく残暑が厳しい日が続いています。子供たちも、熱中症を予防するために、昼休みに運動場での遊びを控える日もありました。「天気が良いのに外で遊べない。」一昔前では考えられなかったことですが、ここ数年の環境の変化を感じざるを得ません。そのような中ですが、やはり、季節は少しずつ移り変わりを見せ始め、校庭やしいば川沿いの桜の木々は黄色く色づき、運動場の草むらからは、秋の虫たちの鳴き声も聞こえてくるようになってきました。

校内では、読書の秋にちなんで、13日（水）から、図書委員会の子供たちによる読み聞かせをスタートに、「読書祭り」が始まったところです。子供たちに読書の良き習慣を身につけさせていきたいと思ひます。「あった家読書」の取り組みもよろしくお祈ひします。



■ 校内あいさつ運動 ～ 頼りになる6年生！ 全校みんなで、気持ちの良いあいさつを交わそう！ ～



校内あいさつ運動であいさつを交わす子ども

9月の子供たちの生活目標は『進んであいさつをしよう。』です。8月31日（木）から9月11日（月）の間、6年生の子供たちのお世話のもと、校内での「あいさつ運動」に取り組みました。

1年生から6年生までの縦割り班での取り組みで、当番の班は、朝、玄関ロビーに集合し、あいさつ運動のたすきを掛けて、1年生の教室から順番に、あいさつを交わしていきました。校舎中には、「おはようございます！」の元気な声が響き渡っていました。お互いに誰とでもあいさつを交わし合える仲の良い学校になれるよう、6年生の子供たちが中心となって取り組んでいたことが、素晴らしかったです。

頼りになる6年生です！



■ 授業参観の一コマ ～ わくわく!どきどき! ～

15日(金)5時間目は、今年度4回目の授業参観でした。お仕事など、お忙しいところ、ご来校いただきありがとうございます。夏休み明け、また、久しぶりということで少し緊張しながらも、子供たちは、多くの方に授業の様子を見ていただきうれしかったようです。保護者の方々のご来校と参観が、子供たち、また、職員の励みとなっております。

次回は、11月12日(日)が参観日となっております。ご来校、お待ちいたしております。なお、授業を参観されて、お子様のことで、気づかれたことや相談されたいことなどありましたら、学校、または、担任まで、いつでもご連絡ください。



1年：粘土で素敵な料理づくり!



3年：木工作品作りに挑戦!



5年：お家の人と一緒にお裁縫!

■ そうだ!相談してみよう! ～ 「SOS」の出し方を知ろう! SC(スクールカウンセラー)による授業～

常勤ではありませんが、定期的に、SC(スクールカウンセラー)が来校し、子供たちへの教育相談活動を行っています。

SCは、専門的な知識と経験にもとづいて、子供たちの心のケアや相談にあたります。また、カウンセリングは、子供たちのみでなく、保護者の方や職員も相談することができます。

日頃は、SCと子ども1対1によるカウンセリングですが、5日(火)は、SCによる授業を5・6年生対象に実施いたしました。

特に、夏休み明けは、気持ちが不安になりやすい傾向にあるといわれています。また、高学年になると思春期を迎えることとなります。この日は、悩み事を抱えたときに、どのようにしたらいいか、具体的に教えていただきました。

授業の中で、「悩み事は相談することで解決に向かいます!」「悩み事には、いつか、終わりを迎えるときが必ず来ます。」と、子供たちへの励ましの言葉が印象的で勇気をもたらしたところです。



通学路点検 ～連携して、子供たちの安全を!～



日頃より、子供たちの登下校中の安全を、保護者や地域の方々に見守っていただいておりますこと、感謝申し上げます。皆様方のおかげで、事故やけがが無く、子供たちは学校生活を送ることができています。

ただ、子供たちが登下校する通学路も、交通量が多い割には、歩道が狭く、危険な箇所もあります。

そのため、8月25日(金)に、今年度の通学路点検を市教育委員会主導で行いました。警察、国・県の道路管理者、地域コミュニティなど、関係者が集まり、子供たちを交通事故から守るために情報を共有しながら点検し、具体的な対策を考えたところです。

まずは、通勤時の車両がスピードを出過ぎないように、警察による巡回及び交通指導を強化していただくことになりました。

地域の人との支え合い ～福祉を学ぶ!～



民生委員の方々は、地域に住む人が安全に、そして安心して生活できるようにと、町のボランティアとして活動をされています。

その活動の中で、住民の方の困りごとや心配ごとを聞いて、助けてくれる人や場所を紹介する「つなぎ役」を担われています。

この度、夏休みを利用して7月28日(金)に「子ども一日民生委員児童委員委嘱活動」が開催され、本校からも、5・6年生の子供たち7名が、各地区からの代表として参加しました。この日は、委嘱状も交付され、地区の民生委員さんと一緒に一人暮らしのお年寄り宅を訪問し、日頃の生活の様子や趣味など語り、交流を深めました。4年ぶりの開催でしたが、地域を知る良い体験となったようです。